



## バイメディックス VIMEDIX™

バーチャルリアリティ心臓・腹部超音波検査トレーニングシミュレータ

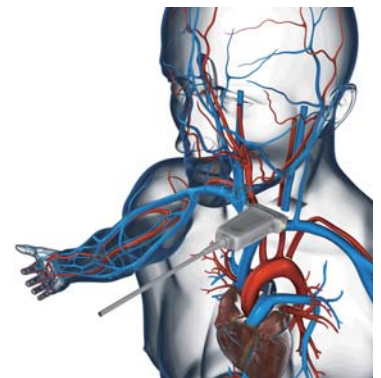
3Dグラフィックスで表現された心臓を、スライス表示や360°回転表示、超音波ビームの位置表示などでシミュレーションを行えるバイメディックスは、経食道心エコー検査トレーニング(TEE)、経胸壁心エコー検査トレーニング(TTE)に対応し、リアルな心エコー検査と、ハンド・アイ・コーディネーションの訓練を行うことが可能です。

### バーチャルリアリティ心臓・腹部超音波検査トレーニングシミュレータ

超音波装置による画像診断は、診断を行う臓器や部位により異なる知識とスキルが必要とされています。また、テクノロジーの進歩により、従来の経皮的な診断に加え、侵襲性の高い診断も確立され、超音波画像診断における様々な教育・トレーニング方法の検討が世界中で行われております。

CAEヘルスケア社のバーチャルリアリティ心臓・腹部超音波検査トレーニングシミュレータ

「バイメディックス (VIMEDIX™)」は、経胸壁と経食道のプローブを有し、心臓における超音波画像診断に必要な解剖学・病理学的知識をはじめ、画像読影スキルやプローブハンドリングによるハンド・アイコーディネーションのトレーニングを効果的にサポートいたします。



また、「ICCU イメージング e-ラーニングシステム」と組み合わせることで、超音波診断における最先端の総合的な医学教育教材を提供いたします。

### System Composition システム構成

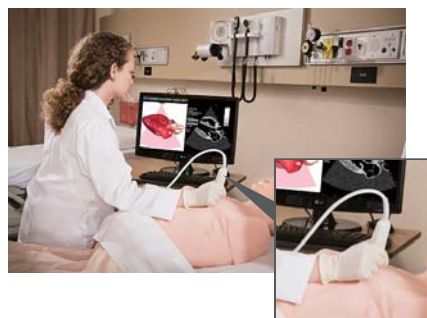
#### マネキン

独自開発したマネキンは、皮下脂肪・筋肉層や触診可能な肋骨を有し、肋間アプローチや圧ばいなどのプローブハンドリングをリアルに再現しています。

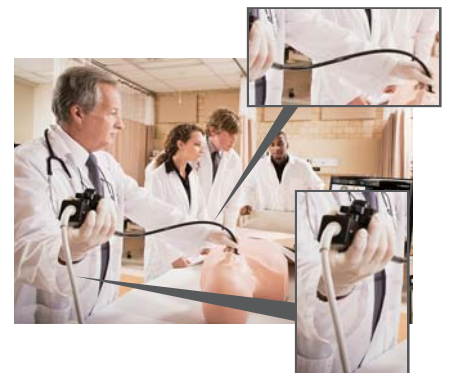


#### 経胸壁&経食道プローブ、コンベックス型プローブ

病変やアプローチ方法が異なる3つの探触子を有することで、様々な角度からの知識習得や診断技術トレーニングを可能にします。



経食道心エコー(TEE)用プローブ



経胸壁心エコー(TTE)用プローブ



## バイメディックス VIMEDIX™

バーチャルリアリティ心臓・腹部超音波検査トレーニングシミュレータ

3Dグラフィックスで表現された心臓を、スライス表示や360°回転表示、超音波ビームの位置表示などでシミュレーションを行えるバイメディックスは、経食道心エコー検査トレーニング(TEE)、経胸壁心エコー検査トレーニング(TTE)に対応し、リアルな心エコー検査と、ハンド・アイ・コーディネーションの訓練を行うことが可能です。

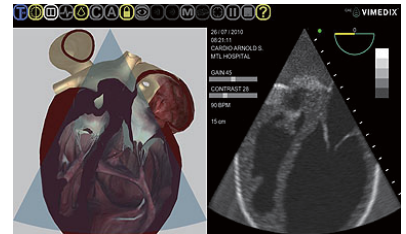
### Training modules

### トレーニング・モジュール

バイメディックスには、次のようなモジュール(訓練プログラム)が取り揃えられています。

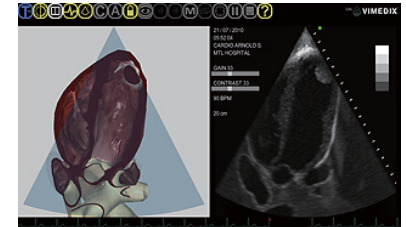
#### ■ 経胸壁心エコー検査 (TTE: Transthoracic Echocardiography)

肋間の触診や圧ばいにより、診断を行うための最適なウィンドウでの探触を身につけます。また、胸腔内は肋骨や肺がバーチャル上の表示階層とされ、解剖習得のためのオリエンテーショントレーニングが可能です。



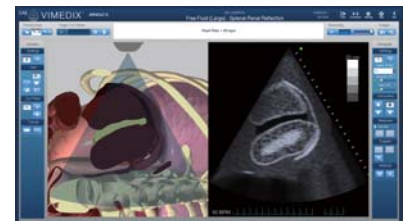
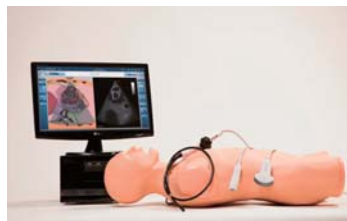
#### ■ 経食道心エコー検査 (TEE: Transesophageal Echocardiography)

経食道プローブはベント機能が有し、咽頭上部から食道へのアプローチ方法から、最適な画像習得のためのハンドリングを習得できます。



#### ■ 外傷・救急用超音波検査 (FAST : Focused assessment with Sonography for Trauma)

新たに腹部の解剖を再現。コンベックス型プローブを追加し、腹腔内出血症例などのトレーニングが可能になりました。



#### ■ 3-D アニメーション

3-Dアニメーションで再現されたバーチャル心臓は、診断中のプレーンの位置を示し、解剖学的なオリエンテーションの習得が可能です。また、マウスで操作することにより、最適な画像習得のための教育ツールとしても使用が可能です。

#### ■ 健常体と病変症例 パッケージ

健常症例(normal heart)だけにとどまらず、様々な病変症例を学習することが可能です。